

令和 6 年度 第 2 回 住田高校魅力化推進会議



本日の報告・協議資料スライド



本日の次第

■令和6年度の活動報告

- ① 令和6年度の魅力化推進事業の全体像
- ② 学校が進めた活動
(生徒からのプレゼン)
- ③ 町教育委員会が進めた活動
(冒頭・動画上映)
 - A) 住田型グローバル人材を育てる3つの柱に関する事業
 - B) 岩手の高校・全国の高校を打ち出し続ける事業
 - C) 地域応援団の仕組みづくり
 - D) いわて留学生の受け入れ体制（募集活動・生活支援体制・宿泊先の検討）
 - E) その他
- ④ その他

■令和7年度の方針

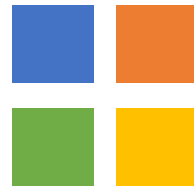
- ① 令和7年度及び近年の入学者
- ② 令和7年度の方針とアクション

■意見交換（自由討論）

- ① 目指すべき住田高校の姿・なぜ魅力化なのか（中長期視点）
- ② 令和7年度取り組み方針に対して

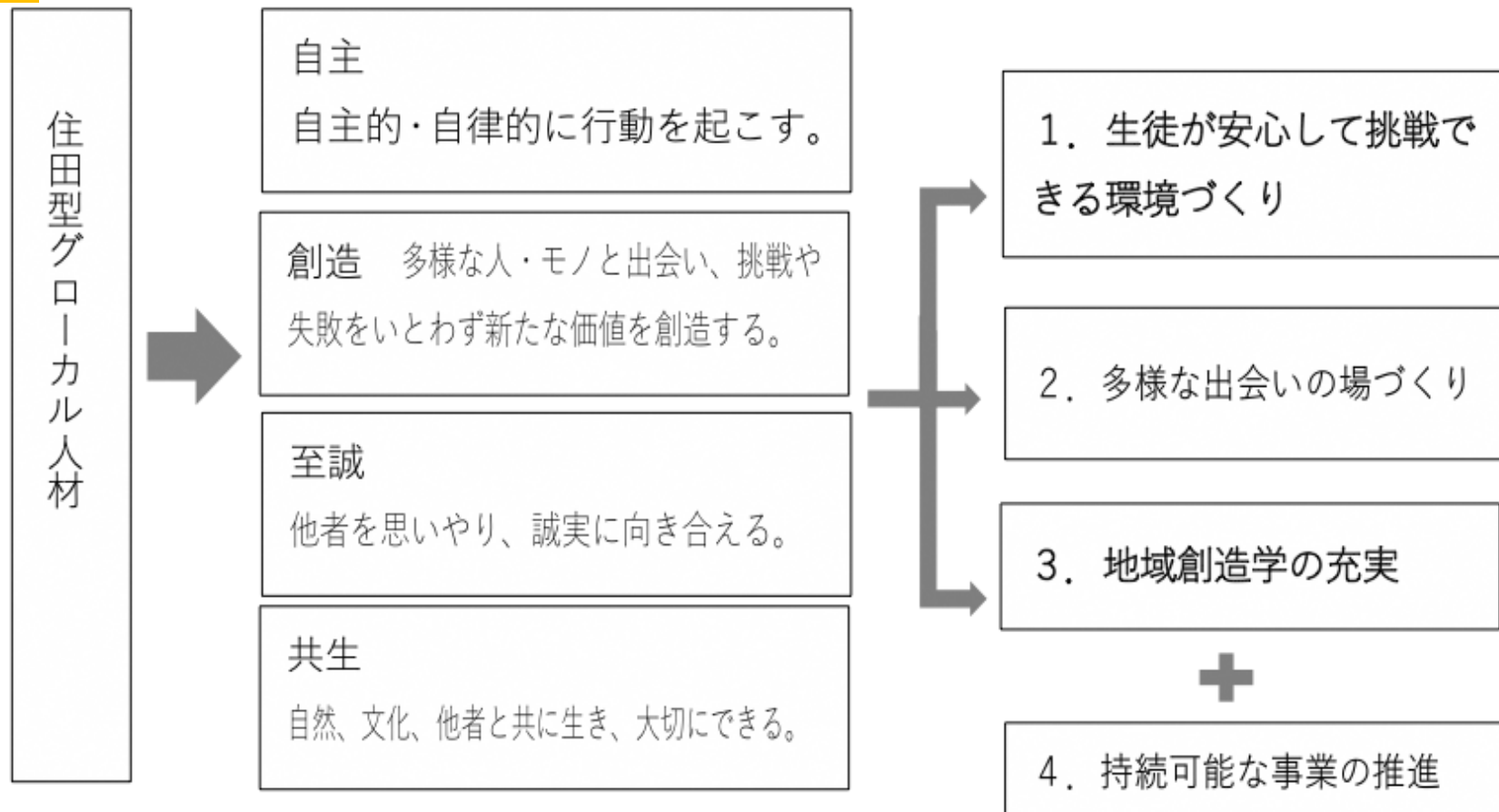


令和 6 年度の魅力化推進事業 の全体像





住田高校魅力化構想の骨格





令和6年度の基本方針

令和5年度の実績

いわて留学での募集活動、オープンスクール・学校体験等により、2名の入学希望者があった

入学者を確保し、留学生の暮らしと学業を支える

魅力化の柱のうちの3つ

- ・生徒が安心して挑戦できる場づくり
- ・多様な出会いの場づくり
- ・地域創造学の充実

を複合的・効率的な運営ができた

住田型グローバル人材を育てる根幹

他市町村の動向と連携した高校魅力化

令和6年度の方針

いわて留学の受け入れ体制の整備
(宿泊場所・地域との関わり等)

左記の柱3つを引き続き、効率よく実施していく

岩手の住田高校
全国の住田高校
を打ち出し続ける



町・学校が連携して魅力化を推進した主な事業

主管：住田町

- A) いわて留学生の受け入れ体制（募集活動・生活支援体制・宿泊先の検討）
- B) 住田型グローバル人材を育てる3つの柱に関する事業
- C) 岩手の高校・全国の高校を打ち出し続ける事業 **R6年度基本方針に基づくもの**
- D) 地域応援団の仕組みづくり
- E) 海外派遣事業
- F) その他（給食支援・通学支援など）

主管：住田高校

- A) 管内学校案内
- B) みらい留学学校案内
- C) 小規模校サミット
- D) 「マモルくん」プロジェクト
- E) アツモリソウプロジェクト
- F) 議会との懇談会プロジェクト
- G) その他

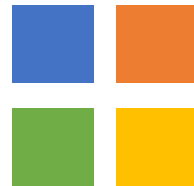
他多数

柱	令和6年度に実施するアクション
生徒が安心して挑戦できる環境づくり	放課後の居場所「住高ハウス〇〇」の運営
	英検対策・小論文対策等の生徒のニーズに応じた進路サポートの実施
	レクデーの企画運営
多様な出会いの場づくり	学校の進路指導との連携
	多様な人材との交流を通じた暮らしや人生を考える出会いづくり
	国際交流の機会の企画運営
地域創造学の充実	教員との協働による授業の企画・運営および研修
	生徒の伴走（ステージ4・5）
	地域へ開かれた発表会等の実施支援

柱	令和6年度に実施するアクション
持続可能な事業の推進	プレスリリース・取材対応
	住田高校のブランディングとPRおよびポスターの制作
	住田高校・住田町体験ツアー（一日体験入学と同時実施）
	まるまる通信の発行
	SNSを使った住高情報の事務局による発信
	いわて留学を使った県外からの入学生の募集（説明会実施等）
	いわて留学生とその保護者のサポート
	いわて留学を使った県外からの受け入れ態勢の整備
	管内の中学校での学校説明会および体験入学の実施協力
	住田高校魅力化推進会議の企画運営



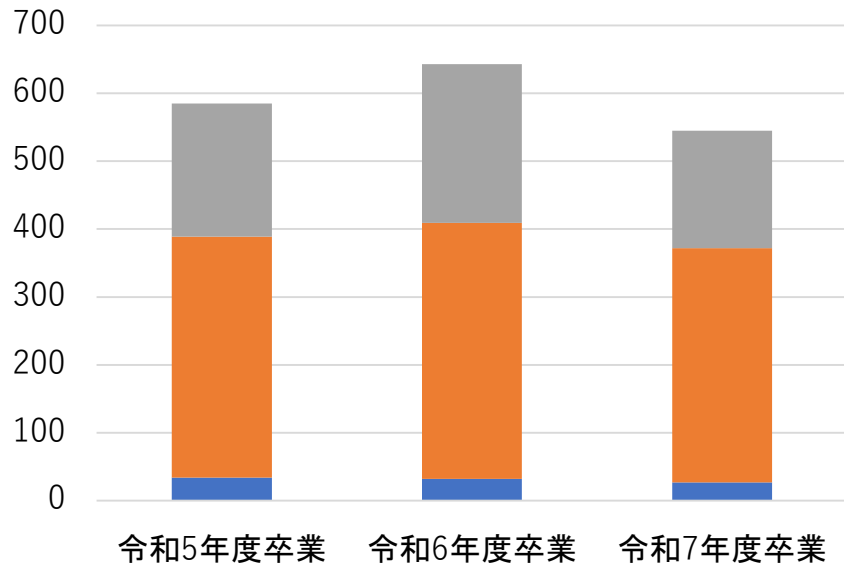
令和 7 年度の取り組み方針





令和7年度及び近年の入学者

気仙・釜石の中学校卒業生数



■ 釜石市内中学校

■ 気仙管内（住田除く）中学校

■ 住田中学校

住田高校入学者数

	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度
管内	26	本日 合格発表	?
留学	2	2	?
合計	28	!!	?



中長期で見た住田高校の魅力化とは？

地元から 見た魅力

中長期で見た視点

- 地元の中学生在が通いたいと思う高校に
- 住田高校で学ぶ価値、地域での存在価値を



取り組むべき内容案

- 「1学年1学級」に向け、入学者数20名確保を目指す。
- 中学と高校の交流を密にして、中学生に高校生の姿を見てもらう
- 保護者世代に、住田高校のブランド力をPRしていく

いわて 留学に 向けて

- いわて留学の募集を通じ、生徒数確保と関係人口づくりに
- 住まいの場所が確保
- スクールポリシーにあった寮を



- いわて留学は続けていく
- 当面は檜山下宿・高橋旅館での運用
- 新たな寮の建設に向けた準備
- 空き家・民間賃貸・町営住宅での一人暮らしスタイル、シェアハウスのような寮のスタイルなど。入居条件・支援体制・食事支援も検討。



中長期で見た住田高校の魅力化とは？

コーディネーター の設置

中長期で見た視点

- 生徒と斜め上の関係であるコーディネーターの存在意義は大きい。
- 留学生への（主に学外での）生活支援が求められる

取り組むべき内容案

- 地域と高校がそれぞれがどんな未来に向かっていくかを関係者が共有し、コーディネーターのミッションに落とし込めるようにしたい
- 留学生の生活支援を担うスタッフを確保する。

地域に とって

- 高校生を地域で育ててもらう
- 地域が高校生に関わりを持ち続ける
- 高校生のいる町の風景
- 大人と高校生の関わり方

- 地域イベントへの参加
- 地域に溶け込み成長するための機会づくりと応援団組織



令和 7 年度の基本方針

○ = Good ▲ = もっと

令和 6 年度方針に対する実績・課題

いわて留学の
受け入れ体制
の整備

- 今年も新規入学生確保
- ▲宿泊場所の不足
- ▲生活支援のニーズ高

挑戦環境・出
会いの場・地
創の充実

- 応援団の仕組み化
- ▲交流ニーズ再検討
- ▲居場所ニーズ再検討

岩手の住田高校
全国の住田高校
を打ち出し続け
る

- 他校に類を見ない
魅力化推進力
- ▲管内への訴求力 低

令和 7 年度に向けた方針

挑戦環境・出会い
の場・地創の充実

- ◆ 地域を巻き込んだ活動
への支援継続

気仙・釜石地区に
必要等される高校
へ

- ◆ 管内募集の強化
- ◆ 地域イベント等の参加
- ◆ 小中学生へのPR

いわて留学の受け
入れ体制の強化

- ◆ 宿泊施設の増強
- ◆ 生活支援体制の増強
- ◆ 留学生支援の地域理解

生徒のニーズに
あった体制整備

- ◆ 住高ハウス運用見直し
- ◆ コーディネーター配置



令和 7 年度に町が進める魅力化アクション【1】

柱	令和 7 年度に実施するアクション
生徒が安心して挑戦 できる環境づくり	放課後の居場所「住高ハウス〇〇」の運営
	英検対策・小論文対策等の生徒のニーズに応じた進路サポートの実施
	レクデーの企画運営
多様な出会いの場づくり	学校の進路指導との連携
	多様な人材との交流を通じた暮らしや人生を考える出会いづくり
	国際交流の機会の企画運営
地域創造学の充実	教員との協働による授業の企画・運営および研修
	生徒の伴走（ステージ 4・5）と地域への接続
	地域へ開かれた発表会等の実施支援



令和 7 年度に町が進める魅力化アクション【2】

柱	令和 7 年度に実施するアクション
持続可能な事業の推進	プレスリリース・取材対応
	住田高校のブランディングと P R およびポスターの制作
	まるまる通信の発行
	SNSを使った住高情報の発信
	いわて留学を使った県外募集活動（説明会実施など効率的な実施）
	留学検討者に向けた住田高校・住田町体験ツアー
	いわて留学生とその保護者のサポート
	いわて留学を使った県外からの受け入れ態勢の整備
	管内の中学校での学校説明会および体験入学の実施協力
	町民との交流を通じた住田高校魅力化についての理解促進
	住田高校魅力化推進会議の企画運営



令和 7 年度に町が進める魅力化アクション【3】

柱	令和 7 年度に実施するアクション
その他	【継続】 通学費補助
	【継続】 海外派遣事業（内容については検討する）
	【継続】 英検補助
	【継続】 給食費補助
	【継続】 中高連携の行事（芸術鑑賞等）の実施
	【新規】 小中高連携文化発表会への参加